

春は

平成30年春季特別展

むしあげ

虫 明

岡山に花開いた京の焼物

*Mushiage Ware: Kyoto-born Ceramics
which Blossomed in Okayama*

「日本一清楚」とも評される虫明焼。

京焼の流れを汲む焼物と言われ、備前焼とともに、岡山県を代表する焼物として知られてきました。虫明焼の優れた茶道具が生み出された背景には、岡山藩の筆頭家老、伊木家十四代目の当主である三猿齋(忠澄)と裏千家十一代家元、玄々斎の交流がありました。三猿齋は虫明の地で茶道具を制作するため、京焼の陶工、清風与平と真葛香山を呼び寄せています。

岡山で花開いた京都の文化がどのように受け継がれてきたかを、その精華である虫明焼、そしてモデルとなった京焼などの紹介を通じてご覧いただけます。

○茶道資料館メンバーシップ校(加入順)

京都造形芸術大学、立命館、光華女子学園、京都学園、京都大学、京都工芸繊維大学、同志社、ノートルダム女学院、京都教育大学、平安女学院、佛教教育学園佛教大学、京都文教学園、花園学園、京都精華大学、京都府立医科大学、京都府立大学、京都外国語大学、京都産業大学(平成30年3月現在)

第11回茶道文化検定

平成30年11月11日(日)に実施します。



虫明焼 色絵菊文鉢 初代清風与平作
江戸時代 19世紀
瀬戸内市教育委員会蔵



虫明焼 落雁水指 真葛香山作
明治時代 19世紀 個人蔵



虫明焼 金欄手鳳凰文盃・台 初代清風与平作
江戸時代 19世紀 個人蔵

虫明焼 染付花唐草文仏手柑組合子
初代清風与平作
江戸時代 19世紀 個人蔵



虫明焼 三鳥写角水指 塗蓋 8代中村宗哲作
文久2-3(1862-1863)年 個人蔵



虫明焼 十二月茶碗のうち三月
江戸時代 19世紀 個人蔵



市バス

- ・JR京都駅より⑨(B1のりば)
- ・阪急大宮駅→四条堀川より⑨⑩
いづれも堀川寺ノ内下車、徒歩3分
- ・京阪出町柳駅より⑩⑪、堀川今出川下車
堀川通東側を北へ徒歩10分

地下鉄

- ・烏丸線鞍馬口駅下車、西へ徒歩15分
- ・東西線二条城前駅より市バス⑨⑩
堀川寺ノ内下車、徒歩3分

茶道資料館
Chado Research Center